

ラピッドスパナ先端10万回疲労試験結果

1. 実施日 : 2015年10月17日
2. 目的 : 13mmラピッドスパナ(先端)を、ANSI規格で45.7FT/LBの25%ねじり力、11.43FT/LBで10万回疲労試験を行う。2500回に一回、スパナ先端とテスト治具の異常の有無を確認する。
3. 試験方法 : 13mm用治具をトルク機に取り付け、13mmラピッドスパナを治具にセットする。スパナの丸端を特殊パイプに取り付け、手でパイプを下方方向に押し。下記の写真参照。

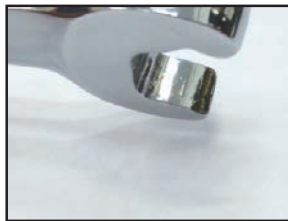


4. 試験条件 : 上記測定方法で、ねじり強さを12FT/LBまで下方方向に押し、10万回繰り返す。



5. 試験結果 :

- 5-1. 10万回実施後、スパナ先端及びテスト治具の損傷は特になく、表面に押し跡のみあり。



- 5-2. 10万回実施後、テスト治具の損傷は特になく、表面に押し跡のみあり。



- 5-3. まとめ : 疲労試験10万回実施後、スパナ先端とテスト治具の損傷はなく、表面に押し跡があるのみで、特に異常は認められない。